

令和6年7月4日

近江牛を寄付した清水牧場から子どもたちへメッセージを伝えます

▼概要

市内小中学校の学校給食では、7月の特別メニューとして近江牛が登場します。これは、高島市安曇川町で畜産業を営む清水牧場の清水知良さんが、高島市内の小中学校およびこども園、保育園、幼稚園の給食と、市内で開催されている各子ども食堂で提供する食材として、自身が肥育した近江牛 301 kgを寄贈されたことによるものです。

給食で近江牛が提供される当日は、清水知良さんや同じく牧場を経営する長女・美咲さんが小学校を訪れ、おいしそうに食べる子どもたちの姿を見ながら、「命をいただく食への感謝の気持ち」について子どもたちへメッセージを届けます。

食育を推進する市としては、給食を通じて子供たちが地域の特産品に興味をもち、その歴史や現状を知るきっかけになるとともに、あらゆる食材が自分たちの口に届くまでにどれだけの方が努力しているのかを考える好機会になることを期待しています。

【小学校訪問日】

▼日時 令和6年7月9日（火）12時00分～（給食の時間）

▼訪問先 高島市立安曇小学校 3年生

▼参考 近江牛は、「近江牛のバーベキューソース」というメニューで提供されます。清水さんは、給食時間中に子どもたちと交流します。

▼問い合わせ先

- 所 属：農林水産部農業政策課
- 担当：大辻可奈子
- 電話番号：0740（25）8511
- ファックス：0740（25）8519